

# SHOKEI GAKUEN NEWS

尚網大学・尚網大学短期大学部

## 4月23日に学生会主催による 歓迎行事が行われました。



文化言語学部：フルーツバスケット等室内ゲーム  
野外でのポートボールを予定していましたが、  
雨天のぬる室内で色んなゲームを楽しみました。



生活科学部：ソフトバレーボール大会  
3学年混合でチームを作り、和気あいあいと  
ゲームを楽しみました。



総合生活学科・食物栄養学科：三井グリーンランド  
あいにくの雨でしたが、屋内での遊具等で楽し  
みました。



幼児教育学科：ソフトバレーボール大会  
体育館の中は熱気につつまれました。

尚網中学校

## フラワーアレンジメント教室

母の日を前に2・3年生38名が、フラワーアレンジメントに挑戦。大好きなお母さんのために、真心を込めて、世界に1つだけのフラワーアレンジメントを作りました。日頃授業で行っている小原流の華道とは違うので途中四苦八苦する場面もありましたが、先生方のご指導のおかげで皆かわいらしいアレンジができました。受け取ったお母さんたちも心のこもったプレゼントに大感激でした。



尚網高校



尚網高校では、本年度より尚網高校情報発信紙『尚網ふれす』を発行することになりました。初号は「高校総体・総文祭特別号」と題し、インターハイ(全国総体)出場のニュースや総合文化祭の模様など盛りだくさんの内容となっています。

尚網高校ホームページにも掲載しておりますので是非ご覧下さい。 <http://www.shokei-gakuen.ac.jp/hs/>

## 礎 vol.10 編集後記

学園広報誌「礎」では、これから皆様方出来る限り「尚網の今」をお伝えしていきます。一人でも多くの方々に本誌をご一読いただいて、皆様と一緒に新たな礎を築いていければ幸いです。

尚網大学

## 日本語検定で最優秀団体賞大学部門

尚網大学文化言語学部は、第2回日本語検定の大学部門で最優秀団体賞を頂きました。日本語検定は、「敬語を正しく使うことができる」、「四字熟語の正確な意味を理解している」といった日本語を正しく運用できるかどうかという能力を測定する試験であり、全国で2万名余りの方々が受検しています。また、TOYOTA、富士通といった多くの企業が、この検定試験を活用し、日本語運用能力を高めています。

この日本語検定には、41校の大学が団体として参加し、その中で、尚網大学文化言語学部は見事、最優秀団体賞を取ることができました。本年度も、再度最優秀団体賞が頂けるよう努力を続けて参りたいと思います。



# 就職活動サポートエリア



尚網大学生活科学部  
栄養科学科3年  
安川 裕香さん

自分に自信が生まれてきました  
苦手に感じていた面接を克服し、満を持して就職活動に挑もうと思ったのが参加のきっかけです。やる気のある人たちがばかりで励まされましたし、意識の持ち方が全く変わりました。受講以来、鏡で笑顔の練習をしたり、新聞をよく読んだり。知識が増えるとともに、自分に自信を持つことができました。



学生たちの表情が変わりました  
就職課の課題は、どうしたら学生たちが気づき、考えるようになり、行動に移すことができるようになるか。そこで開いたのが、3日間集中の「就職対策講座プログラム」です。開催後に驚いたのは、参加した学生たちの表情が大きく変化し、何事にも積極的になったこと。就職は将来のビジョンに向けての通過点。一人ひとりの学生の能力を引き出すため、就職課全員が全力でサポートしていきます。



尚網大学短期大学部  
食物栄養学科2年  
出田 千代さん

具体的な指導で、実際に役立つ内容  
卒業上としての就職を希望していますが、2年生への進級を前にして、就職に対する知識が全くなかったため、参加しました。当日は模擬面接講座やマナー講座を受け、履歴書の書き方や「ハンカチは常に3枚持つこと」といった具体的な気配りの仕方などを学ぶことができました。今後の就職活動に役立たいと思っています。

## 「就職支援セミナー」

尚網大学・尚網大学短期大学部  
就職課長  
西嶋 敏

## 「公務員対策講座」

尚網大学文化言語学部講師  
角田 裕之

基礎学力の向上を図り、  
学生の夢を実現  
公務員対策講座を開講したきっかけは、司書資格を取得した学生が、嘱託ではなく、正社員として採用されるようにとの願いから。そのためには、極めて倍率の高い公務員採用試験の合格が条件。そこで、筆記試験で問われる数学や物理や化学、憲法などの基礎学力の向上を図るため、先生方に呼びかけ、ボランティアで取り組んでいただいていたのが、春休みに集中して行った講座です。後半からは短期大学部幼児教育学科の学生も参加するようになりました。今後は、講座を元立ち上げがったばかりの公務員研究会を学内外にアピールし、目標を達成したいという学生に応え、継続して勉強ができる環境を充実させていく予定です。

具体的な勉強法が身に付きました  
司書を目指していますが、以前は何から始めればいいのかも分かっていませんでした。講座に参加して得た一歩の取組は、行うべきことが明確になった点です。講座をきっかけに発足した公務員研究会では、先生方のご協力をいただきながら勉強を続けていきます。自ら学ぶことの大切さ、苦手な分野の勉強法などを教えていただき、次第に自信も生まれてきました。司書になる夢の実現に向けて、まずは公務員試験の合格を目標に頑張ります。



尚網大学文化言語学部  
日本コース3年  
公務員研究会部長  
平田 未央さん

